

Project Management
Project Management
Project Management
Project Management

頼れるメンバーからリーダーへ

良くわかるプロジェクトという仕事の勘所

シリーズ特長

反転授業型研修シリーズは、事前の映像による知識インプット学習と集合型での演習ワークショップによるアウトプットを組合せて行うことでより深い理解と定着を実現します。

映像授業ラーニングは自分のペースに合わせて学習を進めることで理解を促進します。演習ワークショップは事前に知識学習を済ませておくことで高いモチベーションを実現し、より多くの時間をアウトプットに注力することで実践的な問題解決能力を身につけます。

講座のねらい

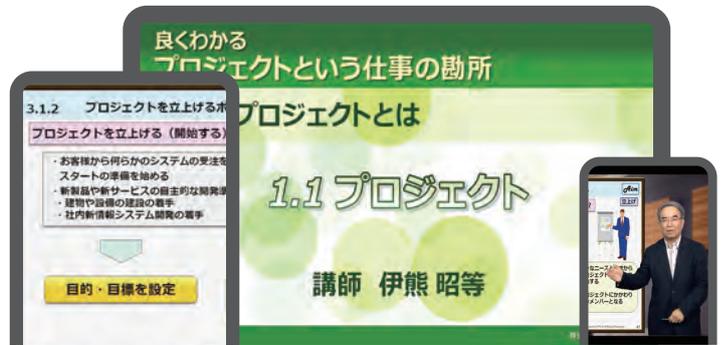
映像授業で学習したプロジェクト管理手法をグループワークなどを通じてより実践的に体験し、業務で実施可能なレベルに理解を深める。

受講対象者・レベル

- プロジェクト型の業務への参加メンバー、これからプロジェクト・リーダーを目指す方。
- プロジェクトマネジメントの基礎を理解されたい方。

学習環境

- ・ OS
Windows Vista,7.8
Mac OS X (10.4 以上)
Android4.1以上
iPad/iPhone 3GS以上
- ・ ブラウザ
Internet Explorer 9以上
Firefox 4以上
Google Chrome 12以上
Safari 5以上



■ 本研修プログラムは 反転授業型 となります

◎反転授業型研修とは

知識を得る授業は教室で、得た知識を使つての実践演習は自宅（宿題）で学習することがこれまでの当たり前でした。しかし、近年の ICT 技術・e ラーニング環境の進化により、「知識を得るのは自宅（個人）、実践は教室（集合）」とするこれまでの流れを反転させた授業・学習が目立っています。

■ 従来型研修



当日研修のみ

授業（知識学習）

演習

■ 反転授業型研修



オンライン授業

授業（確認）



当日研修

演習（定着、応用力養成）

◎反転授業型研修のメリット

Point 1 研修期間の短縮

多忙な業務の中、研修のため仕事から何日も抜けることは難しいのが現実ですが、反転授業型研修であれば知識学習を事前に済ませておくことで研修期間の短縮が可能です。

拘束期間を短くすることでより多くの方に受講機会を提供できる他、業務を外れる事での損失や負荷の増加を抑えることができます。

Point 2 自分のペースで学習が可能

あらゆる場面で学習しやすいよう短時間の動画にあらかじめ分割設計されています。細切れの時間を活用したり、必要な動画クリップだけを何度も見直すなど、自分のペースでの学習が非常にスムーズ。

Point 3 教育効果の向上

事前に知識学習を済ませてありますので当日は演習に集中することができ、アウトプットに時間をかけることで理解度を確認したり、知識の定着化・実践力の養成につながります。

また、事前学習により疑問点を研修までにまとめられますので、講師への質問がしやすくなり不明点をしっかり解消できる環境を整えられます。

◎映像授業ラーニング・カリキュラム

収録時間：4時間30分

第1章 プロジェクトとは	第4章 プロジェクトを上げる	第6章 プロジェクトを監視・コントロールする
1.1 プロジェクト 1.2 本講座を学ぶ意義 1.3 専門用語の理解	4.1 プロジェクトを計画する 4.2 スコープ(仕事の範囲)をマネジメントする 4.3 WBSを作成する 4.4 スケジュール(日程)について 4.5 タスク(作業)について 4.6 プロジェクトのコストについて 4.7 プロジェクトの品質について 4.8 プロジェクトのチームについて 4.9 コミュニケーションについて 4.10 リスクをマネジメントする(1) 4.11 リスクをマネジメントする(2) 4.12 調達について	6.1 プロジェクトを監視・コントロールする 6.2 変更管理プロセス 6.3 スコープ・コントロール 6.4 スケジュール・コントロール 6.5 コスト・コントロール 6.6 品質コントロールの方法 6.7 コミュニケーション
第2章 プロジェクトマネジメントとは	第5章 プロジェクトを実行する	第7章 プロジェクトを上げる
2.1 プロジェクトマネジメントとは? 2.2 プロジェクトマネジメントでの3つの要素	5.1 プロジェクトを実行する 5.2 品質マネジメント 5.3 プロジェクト・チームのマネジメント	7.1 プロジェクトを終結する 7.2 プロジェクト完了報告書の作成
第3章 プロジェクトを上げる		その他
3.1 プロジェクトを上げる 3.2 プロジェクトを認可する 3.3 ステークホルダーをマネジメントする		演習の進め方と事前演習

◎集合研修・カリキュラム

	研修期間	1日コース	定員	20名
対象者	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト型の業務への参加メンバー、これからプロジェクト・リーダーを目指す方。 プロジェクトマネジメントの基礎を理解されたい方。 ただし、映像eラーニング受講済であることが前提。 			
ねらい	映像授業で学習したプロジェクト管理手法をグループワークなどを通じてより実践的に体験し、業務で実施可能なレベルに理解を深める。			
内容	<ol style="list-style-type: none"> 演習の進め方(演習課題の説明) [演習1]プロジェクト憲章(企画書)の作成 [演習1]グループ発表・討議・解説 [演習2]WBSとスケジュールの検討 [演習2]グループ発表・討議・解説 [演習3]リスクの洗い出しとリスクの登録簿(一覧表)の作成 [演習3]グループ発表・討議・解説 [演習4]コスト(予算)表の作成 [演習4]グループ発表・討議・解説 [演習5]プロジェクト完了報告書の作成 [演習5]グループ発表・討議・解説 全体まとめ 			
	※本研修カリキュラムは変更になる場合がございます。			

◎ご利用方法・価格

【基本プラン】-----▶ 映像授業ラーニング+集合研修 セット

【20名の場合のご参考価格】

講座名	映像視聴可能期間	集合研修	価格(税別)	オプション
良くわかるプロジェクトという仕事の勘所	2ヶ月	1日	¥890,000	PDU 受講証明書 ¥2,000 (税別,1人あたり)

※上記は20名(テスト無)で実施した場合のご参考価格です。20名以外の場合についてはお問い合わせください。
※集合研修実施にあたり、初回のみ企画料5万円(税別)を別途頂戴します。

- ◎PMP®資格取得・更新に必要な学習時間として、本eラーニング・集合研修の受講時間を適用することができます。
- ◎本研修プログラムは、事前の映像学習と当日の集合研修の組合せにより最大の効果を発揮しますのでセット受講が基本となります。

ご利用の目的・ご都合によって映像学習のみ又は集合研修のみを必要とされる場合はそれぞれ別にお申込頂くことも可能です。価格等の詳細についてはお問い合わせください。